

## 事業の背景・目的

- ・川崎市におけるアルゼンチンアリの侵入状況を調査し、これを踏まえて、効果的・効率的な防除を実施し、関係者への協力依頼等を通じて防除体制の構築を図る。
- ・調査結果に基づき効果的な手法を用いて防除を実施することで、本種の川崎市内における根絶を目指す。このことにより、生態系に係る被害を防止し、生物多様性の保全が行われることを目的とする。

## 事業の内容

### ・アルゼンチンアリ防除事業

#### 1 モニタリング調査の実施

- ・本種が確認された周辺の範囲について、粘着トラップ法等を用いた調査を行い、本種の侵入状況の把握を行った。

#### 2 防除の実施

- ・調査結果に基づき、適切な防除範囲・防除手法を設定し、ベイト剤やアリ防除用液剤を用いた防除を実施した。



トラップ調査の様子



ベイト剤設置の様子

## 得られた成果

### 事業の成果

- ・本事業により調査・防除を行ったうえで、本種が新たに確認された箇所等に対し液剤散布を行うなどにより、個体数が多くない状態を維持している。

### 活動継続の見通し、事業終了後の展開等

- ・これまでの結果を踏まえつつ、根絶に向け、生息範囲を縮小させるため、防除対象区域を拡大し、モニタリング及び防除等の対策を強化して実施する。
- ・近隣事業者や道路管理者等との調整を行い、各主体が連携し、防除が円滑に進むよう働きかけを行う。